

令和2年度 決算のあらまし

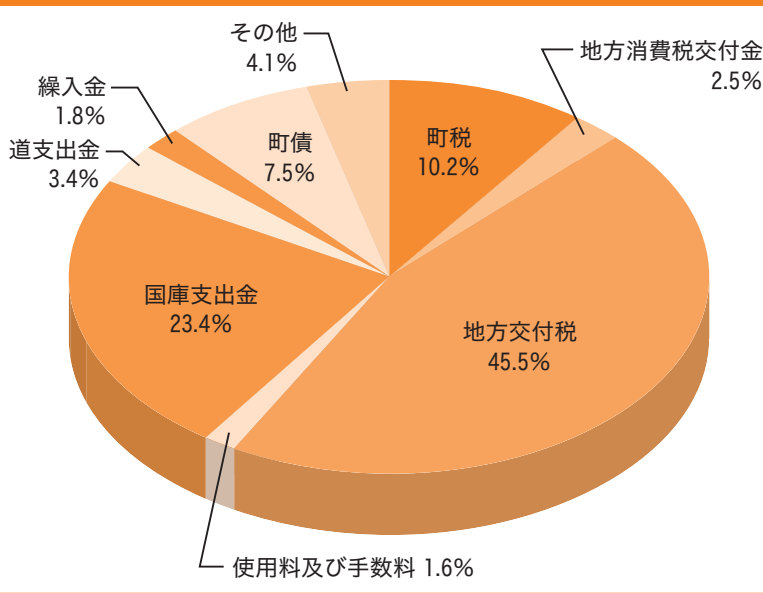
まちのために **61億6,243万円** が使われました。

決算とは、4月から翌年の3月までの1年間でどのようなことに「お金」が使われたのかを示すものです。令和2年度に使われた一般会計のお金は**61億6,242万7,309円**でした。

令和3年松前町議会第3回定例会で令和2年度一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、病院事業会計の各決算がそれぞれ認定されました。

※各計の数値は、端数処理をしているため一致しないことがあります。

歳入決算額 65億3,808万6,726円

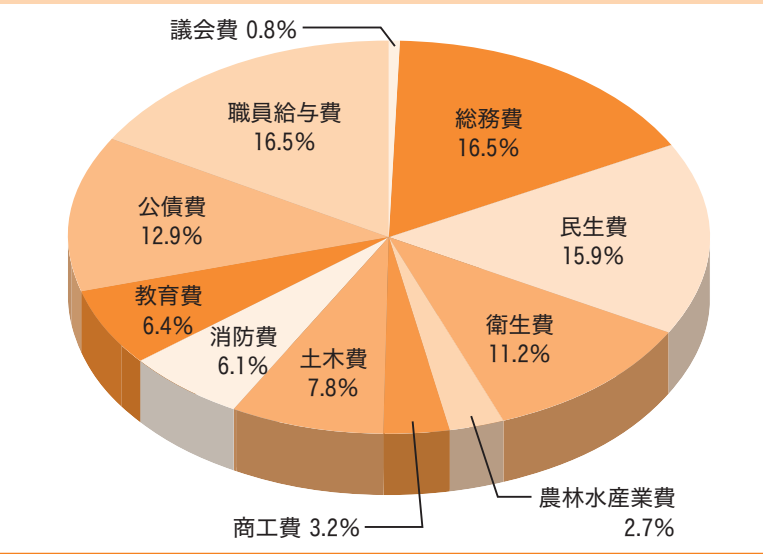


歳入決算額

町税	6億6,887万円
地方消費税交付金	1億6,325万円
地方交付税	29億7,447万円
使用料及び手数料	1億387万円
国庫支出金	15億2,841万円
道支出金	2億2,500万円
繰入金	1億1,455万円
町債	4億9,040万円
その他	2億6,928万円
地方譲与税	5,490万円
利子割交付金	54万円
配当割交付金	130万円
株式等譲渡所得割交付金	158万円
環境性能割交付金	360万円
地方特例交付金	280万円
交通安全対策特別交付金	0万円
分担金及び負担金	180万円
財産収入	2,871万円
寄附金	4,101万円
繰越金	5,010万円
諸収入	8,126万円
法人事業税交付金	168万円
計	65億3,809万円

歳出決算額 61億6,242万7,309円

使われたお金 ●町民1人あたり 930,318円 ●1世帯あたり 1,608,989円



歳出決算額

議会費	5,135万円
総務費	10億1,741万円
民生費	9億8,192万円
衛生費	6億9,133万円
労働費	20万円
農林水産業費	1億6,380万円
商工費	1億9,578万円
土木費	4億8,045万円
消防費	3億7,860万円
教育費	3億9,527万円
災害復旧費	1万円
公債費	7億9,188万円
職員給与費	10億1,445万円
計	61億6,243万円

歳入歳出差引残額	3億7,565万9,417円
内訳 基金積立金	2億745万8,401円
翌年度繰越金	1億6,820万1,016円

R3.3.31 現在	人口	6,624人
	世帯数	3,830世帯

▶ 令和2年度に納めていただいた町税の額

令和2年度において皆さまに納めていただいた町税の負担状況は次のとおりです。

区 分	決 算 額	1人当りの負担	1世帯当たりの負担	区 分	決 算 額	1人当りの負担	1世帯当たりの負担
町 民 税	2億7,673万円	41,777円	72,254円	町たばこ税	5,307万円	8,012円	13,857円
固定資産税	3億1,723万円	47,891円	82,828円	入 湯 税	443万円	669円	1,157円
軽自動車税	1,740万円	2,626円	4,542円	計	6億6,887万円	100,976円	174,639円

▶ 令和2年度の主な歳入（収入）

令和2年度一般会計における町税や地方交付税以外の主な歳入の状況は次のとおりです。

分担金及び負担金		財 産 収 入	
保育料	94万円	牧草売払代金	1,053万円
使用料及び手数料		土地建物賃貸料	827万円
町営住宅家賃	5,987万円	寄 附 金	
廃棄物処理手数料	2,178万円	ふるさと松前応援指定寄附金	3,511万円
郷土資料館入館料	621万円	一般寄附金	500万円
国 庫 支 出 金		書のまちづくり指定寄附金	80万円
特別定額給付金給付事業費補助金	6億8,610万円	諸 収 入	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3億5,171万円	中小企業振興資金貸付金元金収入	3,000万円
社会資本整備総合交付金	1億6,399万円	雇用保険料等個人負担金	1,444万円
障害者自立支援給付費各負担金	1億2,878万円	学校給食代金	1,021万円
子どものための教育・保育給付費負担金	3,665万円	町 債	
道 支 出 金		公営住宅建設事業債	1億4,070万円
障害者自立支援給付費各負担金	6,439万円	臨時財政対策債	9,603万円
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	3,894万円	過疎地域自立促進特別事業債	7,930万円
国民健康保険基盤安定負担金	3,665万円	道路整備事業債	4,430万円

▶ 令和2年度に行われた主な事業

令和2年度一般会計における主な事業の内容は次のとおりです。

議 会		衛 生	
議員報酬、手当、共済費	4,898万円	病院事業会計に対する補助金	3億3,321万円
総 務		渡島西部広域事務組合負担金（衛生部門）	1億1,946万円
特別定額給付金給付費	68,952万円	渡島廃棄物処理広域連合負担金	9,571万円
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策費	6,498万円	ごみ収集運搬委託料	5,792万円
ふるさと松前応援寄附受入事業	4,750万円	水道事業会計に対する補助金	2,448万円
地域公共交通確保対策費	3,721万円	各種予防接種・ワクチン接種委託料	1,374万円
行政情報システム管理費	3,540万円	労 働	
庁舎管理費	1,675万円	就職支援ネットワーク事業	20万円
賦課・徴収事務費	1,663万円	農 林 水 産	
民 生		肉牛改良センター管理費	2,654万円
障害者自立支援 日常生活用具給付費ほか各給付費	2億8,078万円	漁業支援総合補助金	2,441万円
介護保険特別会計に対する繰出金	1億8,346万円	牧場管理費	1,469万円
北海道後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	1億4,151万円	賃貸型牛舎等実施設計業務委託料	1,177万円
国民健康保険特別会計に対する繰出金	9,063万円	町有林整備委託料	1,005万円
函館大谷短期大学附属松前認定こども園運営費補助金等	8,728万円	漁港管理費	1,005万円
後期高齢者医療特別会計に対する繰出金	5,742万円	地域材で建てる住宅支援事業補助金	589万円
児童手当	3,938万円	幹線林道島前線改良事業負担金	475万円

商 工

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策費	6,980万円
中小企業振興資金貸付金	3,000万円
公園管理費	2,278万円
温泉休養センター管理費	2,200万円
北前船記念公園総合管理施設管理費	1,963万円
観光振興費	1,630万円

土 木

町営住宅建設事業	2億5,657万円
橋りょう維持事業	5,959万円
町道改良事業	4,855万円
道路除排雪委託料	3,538万円
町営住宅長寿命化整備事業	1,849万円
河川改良事業	825万円

消 防

渡島西部広域事務組合負担金（消防部門）	3億1,931万円
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策費	4,879万円

教 育

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策費	10,967万円
小学校管理費	8,903万円
中学校管理費	6,448万円
学校給食事業	6,009万円
町民総合センター管理費	1,044万円
史跡松前氏城跡福山城跡保存整備事業	838万円
教師用教科書及び指導書購入費	734万円
ふれあい公園管理費	398万円

公 債

地方債（借入金）の元金や利子	7億9,188万円
----------------	-----------

職 員 給 与

町長、副町長、教育長のほか一般職員分の給料など	8億4,733万円
会計年度任用職員分の給料など	1億6,712万円

▶ 特別会計・企業会計の決算状況

令和2年度における3つの特別会計と2つの企業会計の決算状況は次のとおりです。

国民健康保険特別会計

◎事業勘定	
歳入総額	11億6,705万2,051円
歳出総額	11億3,970万3,259円
差 引	2,734万8,792円

※歳入歳出差引残額は、全額翌年度へ繰り越しました。

介護保険特別会計

◎保険事業勘定	
歳入総額	10億4,643万5,862円
歳出総額	10億 495万2,343円
差 引	4,148万3,519円

※歳入歳出差引残額は、全額翌年度へ繰り越しました。

◎サービス事業勘定	
歳入総額	1,269万6,154円
歳出総額	1,228万1,420円
差 引	41万4,734円

※歳入歳出差引残額は、全額翌年度へ繰り越しました。

後期高齢者医療特別会計

歳入総額	1億2,685万6,445円
歳出総額	1億2,653万8,770円
差 引	31万7,675円

※歳入歳出差引残額は、全額翌年度へ繰り越しました。

水道事業会計

◎収益的収支勘定	
収入総額	1億8,830万3,885円
支出総額	1億5,975万8,004円
差 引	2,854万5,881円
当年度純利益	1,679万8,630円

（資本的収支消費税額等を除く）

◎資本的収支勘定	
収入総額	1億 289万6,468円
支出総額	1億9,028万1,787円
差 引	△8,738万5,319円

※不足した額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

病院事業会計

◎収益的収支勘定	
収入総額	13億1,356万9,566円
支出総額	13億7,205万1,363円
差 引	△5,848万1,797円
当年度純損失	7,163万5,733円

（資本的収支消費税額を除く）

◎資本的収支勘定	
収入総額	1億5,099万4,668円
支出総額	1億6,008万4,019円
差 引	△908万9,351円

※不足した額は、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

基金（貯金）や町債（借入金）の状況

令和2年度末における町の基金（貯金）や町債（借入金）の状況は次のとおりです。

基金(貯金)の状況		区 分	金 額	区 分	金 額
		財 政 調 整 基 金	12億2,891万円	創玄書道会書のまちづくり基金	99万円
		減 債 基 金	2,040万円	森 林 環 境 譲 与 税 基 金	352万円
		教 育 施 設 整 備 基 金	2,436万円	国 民 健 康 保 険 事 業 基 金	7万円
		地 域 福 祉 基 金	305万円	介 護 給 付 費 準 備 基 金	1億1,131万円
		役 場 庁 舎 建 設 基 金	1億5,421万円		
		ふるさと松前応援基金	7,524万円	計	16億2,206万円

町債(借入金)の状況

区 分	令和元年度末 残高	令和2年度 発行額	令和2年度償還額			令和2年度末 残高
			元 金	利 子	計	
一 般 会 計	74億 659万円	4億9,040万円	7億7,073万円	2,077万円	7億9,149万円	71億2,626万円
水道事業会計	4億 901万円	8,240万円	1,905万円	506万円	2,411万円	4億7,237万円
病院事業会計	1億1,607万円	6,010万円	1,316万円	152万円	1,468万円	1億6,301万円
計	79億3,167万円	6億3,290万円	8億 294万円	2,735万円	8億3,028万円	77億6,164万円

財政健全化指数

健全化判断比率

区 分	令和2年度 算定比率	早期健全 化基準①	財政再生 基準②	説 明
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%	一般会計収支の赤字比率を判断します。
連結実質赤字比率	—	20.00%	30.00%	一般会計、特別会計など全会計を含めた収支の赤字比率を判断します。
実質公債費比率	7.9 %	25.0 %	35.0 %	一般会計の実質的な公債費に係る比率を判断します。（借金の支払い割合）
将来負担比率	29.9 %	350.0 %		一般会計の実質的な公債残高等を比率にして判断します。（将来支払う負担の割合）

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、実質赤字がないため「—」と表示しています。

資金不足比率

会 計	令和2年度 算定比率	経営健全 化基準③	説 明
水道事業会計	—	20.0 %	公営企業会計の経営に資する資金不足の比率を判断します。
病院事業会計	—		

※水道事業会計及び病院事業会計は、資金不足がないため「—」と表示しています。

- ① **早期健全化団体**に該当すると、「財政健全化計画」を策定し、自主的な改善努力による財政健全化を行うこととなります。
- ② **財政再生団体**に該当すると、地方債の発行が制限されるほか「財政再生計画」を策定し、国等の関与による確実な再生を行うこととなります。
- ③ 資金不足比率の**経営健全化基準**は、健全化判断比率の早期健全化基準に相当します。